

シンポジウム 文字と非文字のアーカイブズ ／モデルを使った文献研究

趣旨説明 13:00-13:10

文字資料アーカイブズの現在——特に検索可能性を中心に／岡本真 (ARG) 13:10-13:40

動画のテキスト処理／安岡孝一 (京都大学) 13:40-14:10

写真の検索可能性について考える／守岡知彦 (京都大学) 14:10-14:40

ネットワーク分析からみた共観福音書間の比較研究／三宅真紀 (大阪大学) 15:00-15:30

異なる文献間の数理的な比較研究をふり返る／師茂樹 (花園大学) 15:30-16:00

パネルディスカッション 16:20-17:20

2011年2月18日 (金), 13:00-17:30

京都大学人文科学研究所本館101セミナー室



京都大学人文科学研究所
共同研究プロジェクト:

情報処理技術は漢字文献からど
のような情報を抽出できるか
——人文情報学の基礎を築く

本プロジェクトは「ITの文献学への応用」にとどまらず、漢字文献の研究を対象にしながらも、人文情報学という大きな学問分野に対し、何らかの寄与をすることを目指す研究プロジェクトです。その寄与の可能性を探るために、このシンポジウムを開催します。

全国共同利用・共同研究拠点「人文学諸領域の複合的共同研究国際拠点」

2011.2.18

問い合わせ: 山崎直樹 (関西大学, [ymzknk\[at\]kansai-u.ac.jp](mailto:ymzknk[at]kansai-u.ac.jp))